

農林水産省本省「消費者の部屋」 展示のご案内

令和3年後期（7月～12月）スケジュール（その1）



期間	展示名	展 示 内 容	担当課
7月5日 ～ 7月9日	すべては食の「安全・信頼確保」のために！	FAMIC(独立行政法人 農林水産消費安全技術センター)は、科学的手法による検査・分析により食の安全と消費者の信頼確保に技術で貢献することを目的としています。今回は、その多種多様な業務について紹介します。	独立行政法人 農林水産消費安全技術センター
7月12日 ～ 7月16日	新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言が発令されました。 このため、宣言期間の展示を中止いたします。 何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。		
7月19日 ～ 7月21日			
7月26日 ～ 7月30日			
8月2日 ～ 8月6日			
8月10日 ～ 8月13日			
8月16日 ～ 8月20日			
8月23日 ～ 8月27日			
8月30日 ・31日			
9月1日 ～ 9月3日			
9月6日 ～ 9月10日			
9月13日 ～ 9月17日			
9月21日 ～ 9月24日			
9月27日 ～ 9月30日			
10月4日 ～ 10月8日	べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品	10月18日は、「冷凍食品の日」です！日本の冷凍食品はその誕生以来、1世紀にわたって進化を続けており、いまやあらゆる食シーンで欠かせないものとなりました。冷凍食品の優れた特性や家庭での保存、調理方法などについて、パネル展示やDVD等を用いてお伝えします。加えて日々進化する冷凍食品の品質やおいしさについても紹介します。	大臣官房新事業・ 食品産業部 食品製造課
10月11日 ～ 10月15日	「特用林産物」ってなあに？～身近にある森林の恵み～(きのこもあるよ！)	10月15日は、「きのこの日」です。当展示では、きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物について、パネル、パンフレット等によりわかりやすく解説します。併せて、実物のきのこや木炭、竹製品、漆製品等を展示・紹介し、特用林産物に関する理解の促進と普及による需要拡大を目指します。	林野庁 林政部 経営課 特用林産対策室

農林水産省本省「消費者の部屋」 展示のご案内

令和3年後期（7月～12月）スケジュール（その2）



期間	展示名	展示内容	担当課
10月18日 ～ 10月22日	“かんがい”と地域のあゆみ～歴史から未来へ～	パネル展示として、①かんがいとは、②かんがい事業の事例紹介と効果、③農業農村整備の今後の取組紹介、④世界かんがい施設遺産の紹介などを、また、映像放映として、①かんがい事業と地域営農の発展、②全国の農業農村整備事業の実施地区紹介を行います。古来より、かんがい施設が地域の発展を支えてきた歴史（過去）を紹介した上で、各地域の課題を乗り越え、かんがい事業がもたらした地域の発展（現在）及びこれからの取組を紹介することにより、農業農村整備事業について一般消費者に深く理解していただくことができます！	農村振興局 整備部設計課
10月25日 ～ 10月29日	さつまいも・じゃがいもの週～おいものみりょく～	さつまいも・じゃがいもは、家庭やレストランで調理する青果用だけでなく、工場でポテトチップやポテトサラダなどに加工する加工用、焼酎の原料となるアルコール用、でん粉の原料用など様々な用途に利用され、それぞれの用途に合った多くの品種が作られています。本展示では、いもの品種やその加工品、いもでん粉から作られる製品などを紹介します。さつまいも・じゃがいもが多く出回る秋の季節に、いもへの理解を深めていただくことにより、消費の拡大を図ります。	農産局 地域作物課
11月1日 ～ 11月5日	太陽と大地の恵み 砂糖～日本の砂糖の安定供給を支える仕組み～	砂糖は私たちが生活する上で欠かすことの出来ない食品であり、日本の食料自給率の維持にも大きく寄与しています。私たちが毎日いろいろな形で摂取しているお砂糖の安定供給を支える仕組みをパネルでわかりやすく紹介するとともに、ばずまふ「ありが糖」のビデオ放映をします。また、ひと口に砂糖といっても、その形、色、風味もさまざまです。展示では、バラエティ豊富な砂糖とその特性をご紹介しますとともに、原料のさとうきびやてん菜が地域経済や雇用などを支えていることを紹介します。	農産局 地域作物課
11月8日 ～ 11月12日	バイオテクノロジーで何が できる？～品種開発の歴史から最新技術まで～	農林水産物の品種開発について、バイオテクノロジーをはじめとした技術による様々な研究成果をパネルにより紹介しながら、実物や模型なども展示します。イネなど、みなさんに身近なものから、完全養殖に向けて研究が進むウナギや、今注目されているゲノム編集技術を活用しGABAを高蓄積したトマト、無花粉のスギなど、注目の研究を幅広く紹介します。	農林水産技術会 議事務局 研究企画課 イノベーション戦略室
11月15日 ～ 11月19日	「和の空間」でおもてなし～伝統ある和の文化 お茶、畳、和装の紹介～	日本の伝統文化であるお茶・畳・和装をパネル等でわかりやすく紹介します。展示では、バラエティ豊富な製品をご紹介しますとともに、原料となるお茶、いぐさ、蚕、繭、花きなどを紹介します。我が国の伝統である和の文化の素晴らしさを来場者の方にご承知いただき、理解を深めてもらうことにより、国産のお茶、いぐさ製品、絹製品、花きの消費拡大を図ります。	農産局 果樹・茶グループ、園芸作物課
11月22日 ～ 11月26日	「農業」と「福祉」が つながって日本を元気に！～ みんなで耕そう！ノウフク・プロジェクト～	近年、様々な形で全国的に取組の輪が広がっている農福連携について紹介します。昨年実施した「ノウフク・アワード 2020」の優秀賞受賞地域のパネル展示や農福連携の取組によって生産された加工品・ノウフク JAS 取得商品の展示、各都道府県で作成されている農福連携に関する動画の放映も行います。	農村振興局 農村政策部 都市農村交流課
11月29日 ～ 12月3日	動物検疫なんのため？誰のため？	家畜の輸出入や肉製品の輸出入における動物検疫所の役割を紹介します。手荷物として持ち込む畜産物、国際郵便物や宅配便で送られる畜産物の動物検疫上の手続きについて紹介します。家畜の輸出入や肉製品の輸出入には動物検疫の検査を受ける必要があることをPRします。	消費・安全局 動物衛生課、 動物検疫所
12月6日 ～ 12月10日	棚田に恋～日本の棚田と その様々な機能～	①棚田カードの取組に関するパネル展示、②農業・農村の多面的機能のパネルやパンフレット展示、③棚田や多面的機能のPR動画の放映、④稲わらで縄細工体験、⑤ペットボトルの代掻き実験を行います。棚田カードの取組をパネル展示することで、棚田地域をPRします。また、農業・農村の多面的機能について、パネルやパンフレットを用いて多くの方に紹介するとともに、作業体験や実験を通じて多面的機能等の理解増進を図ります。	農村振興局 農村政策部 地域振興課
12月13日 ～ 12月17日	「プリザーブドフラワー」の 世界～永遠に咲く花の 秘密～	「プリザーブドフラワー」とは、ドライフラワーや造花とはまったく異なる加工花です。生花のうちに色素を抜き、特殊な染料を吸わせることで、色鮮やかな美しさとソフトな風合いを長期間にわたって保ちますので、水やりの必要もなく長くお楽しみいただけます。今回はそんな夢のようなプリザーブドフラワーを紹介させていただきます。「プリザーブドフラワー」の素晴らしさを消費者にアピールし、理解を深めてもらうことにより、国産花きの消費拡大を図ります。	農産局 園芸作物課 花き産業・施設園 芸振興室
12月20日 ～ 12月24日	国有林野で遊び、学ぼう！	林野庁では、皆さまに広く森林に親しんでいただくため、国有林の中で優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツなどに適した森林を「レクリエーションの森」として選定し、多くの方にご利用いただいています。今回の展示では、「レクリエーションの森」に設けられた全国各地のスキー場を主体に、様々な森林レクリエーションの楽しみ方などを紹介します。	林野庁 国有林野部 経営企画課 国有林野総合利 用推進室

※この展示スケジュールは、予告なく追加・変更されることがあります。

- (1) 入場無料です。
 (2) 展示は、期間中の月曜日から金曜日まで行っています。ただし、祝祭日、年末年始は閉室です。
 (3) 開室時間は、10時から17時までです。ただし、展示初日は12時から17時、展示最終日は10時から13時まで。

詳しくは、消費者の部屋にお問い合わせください。TEL: 03-3591-6529

農林水産省本省「消費者の部屋」のご案内

「消費者の部屋」は、農林水産省が消費者の皆さまとコミュニケーションを深めるために、農林水産行政や食生活などについての情報提供を行っています。これからもよりよい消費者行政を目指して参りますので、どうぞお気軽にご利用ください。

【連絡先】

住所：〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

電話：03-3591-6529（一般相談）

03-5512-1115（子ども相談）

FAX：03-5512-7651

ホームページ：http://www.maff.go.jp/j/heyra/

開室時間：月～金曜日の10時～17時（祝日・年末年始を除く。）

（ただし、展示の初日は12時から、最終日は13時まで）

